

### 地域情報化アドバイザー制度活用報告書（3日目）

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

#### 記

#### 1. 申請団体情報

##### 1-1. 申請団体

団体名	北秋田市	代表者名	津谷 永光
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	0186-62-6606
担当者役職	主査	担当者氏名	佐藤 礼介
住所	018-3392 秋田県北秋田市花園町19番1号		

#### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	岡村 久和
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	市役所内での職員研修については、これまで新規採用職員を対象としてここ数年実施しているが、市役所全職員を対象とした職員研修に関しては、外部機関が開催する自治体職員を対象とした研修に申込を行い参加する方式を基本として実施してきた。 しかし今回の研修会を通じて、日頃の業務のルールに縛られずに職員同士で自由に考えを出し合い解決策を探ることで、職員同士が楽しみながら、「自分にある自由な発想」「他の職員に関する新たな気づき」「DXや自由な発想を市の業務へ活用する」など、新たな認識を多くの職員が共有できた。
アドバイザーへの要望事項	なし（今年度3回のアドバイザー事業を通して、当市役所職員に対し意識改革・意識啓発を行っていただくことができた。）

#### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）	活動時間（分）
3-1. 活動	2022年3月3日	13時30分	15時30分		120
3-2. 派遣場所	会場名	北秋田市役所 本庁舎		最寄駅	JR鷹ノ巣駅
	所在地	秋田県北秋田市花園町19番1号		最寄駅からの交通手段	徒歩10分
	派遣形態	講演（オンライン）			

#### 4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

#### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	33人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	北秋田市役所職員の間には、行政事務に対し「DXを活用する」という認識が浸透しているとはいえない現状である。 これから「市が現在抱えている課題の解決」及び「将来目指すまちづくり」を考える際には、「DXの活用」も視野に入れて検討したほうがよいと考えているため、「DX活用」の意識を職員間で共有させたい。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	市職員が「現在の課題解決」及び「将来のまちづくり」を見据え行政事務に取り組む上で、「DX活用」を意識して業務に従事するようになる。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	「DX社会に向けた事業創出」をテーマに、北秋田市職員を対象とした研修会という形で講義を行っていただいた。全2回のうち今回が2回目であり、前回から引き続いた形の講義内容であった。冒頭からワークショップ形式で進められ、職員同士が話し合いながらDXを活用した行政業務における課題解決方法を探った。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	市役所職員は日々の業務に取り組む中で、知らず知らずのうちに自由な発想よりも目の前の業務をミスなく処理することに集中してしまいがちである。しかし、今回のワークショップの中で、同じ市役所職員同士が話し合いながら市役所の業務課題解決に向けて自由にアイデアを出し合うことで、「市役所の施策や業務に自由な発想・DXを活かす機会は存在する」ということを研修に参加した職員に認識してもらうことができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない

<p>改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)</p>	<p>今回研修に参加した職員には「自由な発想」で「DX社会に向けた事業創出」を認識してもらうことができたが、この意識をさらに市役所職員全体へ浸透させていきたい。これにより、市役所職員全体が「DXを活用できるのではないか」「これまでと違った方法で効率化を図ることができるのではないか」という意識を持って、日々の業務に取り組むようになってもらいたい。</p>	
<p>アンケートの内容と分析結果</p>	<p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p> <p>普段取り組む業務では部署内での話し合いを「あまり重要視していない」または「できない・しにくい」と感じている職員が少なからず存在している様子であるが、今回の研修を通じて話し合いの重要性を認識することができたという声が多かった。</p>	
<p>5-3. 今後の計画</p>	<p>最も当てはまるものリストより選択下さい</p>	<p>④予算以外で、今後取組む事項がある</p>
<p>事業の最終的な目指す姿</p>		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

